しもかわ財団の活動紹介
～つなぎ・ささえ・つくる～

地域おこし協力隊活動報告会in2025を開催します！

現在、下川町で活躍している地域おこし協力隊と令和7年3月で卒業された方含め6名が、これまでの取組みやこれからの活動内容の紹介を行います。

報告会への参加はどなたでも参加可能で、ZOOMでの参加も可能です。ぜひ多くの方に地域おこし協力隊の活動を知っていただきたく開催します。皆様のご参加お待ちしております。

【日　時】5月26日(月)　午後6時30分～午後8時30分

【場　所】まちおこしセンターコモレビエントランス

【登壇者】※順不同

①空き家コーディネーター：菅原睦美さん
②鳥獣対策支援員：澁谷麻斗さん、森俊輔さん
③農業支援員：杉木智子さん
④シモカワベアーズ（クラフトビール）：中村隆史さん
⑤シモカワベアーズ（地域課題解決）：菅沼亮輔さん

■お問い合わせ
総務企画課企画調整係　☎4-2511　内線232
しもかわ地域振興機構（通称：しもかわ財団）☎4-3511

月イチ町民交流会「タノシモカフェ」について

しもかわ財団ではタノシモカフェを毎月開催しています。この交流会は、町民・移住検討者・視察者・下川ファンなど広い層が対象となっており、食べ物・飲み物持ち寄りで毎月上旬に開催しています。対象者を広く設定していることにより、左記のような機会が創出されています。

①移住してきた人が知り合い・友達を作る機会
②移住してきた人と長く下川に暮らす人が知り合う機会
③世代を超えて交流する機会
④移住を検討している人が町民の雰囲気を知る機会
⑤移住を検討している人が移住前に知り合いを作る機会
⑥町内にいながらにして町外の人と出会う機会

まだ足を運んだことがない方も、お気軽にご参加ください。

『タノシモカフェ』　毎月1回開催！誰でも参加できます

○開催日　5月9日(金)
○時　間　18時半～20時半(申込不要・入退出自由)
○場　所　コモレビエントランス
○対象者　町民、移住者、移住検討者、帰省中の方、視察者、下川ファンなど
○持ち物　食事一品、自分の飲み物、マイ食器

しもかわ人名鑑 SHIMOKAWA-JIN MEIKAN

下川で音楽と出会い、夢の宿泊業もスタート / 小谷 桃子さん

下川でのリアルな暮らしぶりを町内の方にお話ししていただくコーナー。今月は「ゲストハウス&カフェゆらり」を営業しつつ、バンド活動にも精力的な小谷桃子さんです。

ずっと夢だったゲストハウス開業のために移住先を探し始めました。昔から、よく母と一緒に旅に出ていたため「いつか一緒にゲストハウスをやりたいね」と話していたんです。当時は神奈川で暮らしていたため、関東エリアを想定していましたが、母が名寄市出身で3歳ころまで住んでいたため、下川も含めて移住先を探し始めました。すると家が見つかり、引っ越したのが2021年。移住直後は刺激を求めて旭川や町外の街へ遊びに行くことが多かった気がします。でも観光協会で働き始めてからは町内外のいろいろな方と関わる機会が増えて、今は仕事が休みの日も下川町で楽しく過ごしています。

開業した「ゲストハウス&カフェゆらり」は、母とタイで泊まった宿がお手本になっています。毎年必ず同じ宿に泊まって1、2週間くらいのんびりと過ごしていたんですが、私もいつかこんなふうに旅人の拠点になるような宿をやりたいと思うようになりました。よそから来た方が地域を楽しめる拠点にしたいんです。下川町は町全体が家族のようだなと思います。大切なことを相談できる関係性がたくさんできました。今後は町内の方とお客様を繋ぐ場として、宿の一階で飲食店も営業できるように準備中です。

宿泊以外で、下川町に来てから始めたことは音楽ですね。まさか音楽が暮らしに欠かせないものになるとは思ってもいませんでした。きっかけは、月に一回、音楽が好きな大人や子どもたちが集まる「とんちんかん」というイベントに参加したことです。ピアノは以前習っていましたが、ウクレレは下川に来てから始めました。今は「モーリーズ」というバンドのメンバーとして、町内のイベントで演奏したり歌ったりしています。7月にはフレペで開催されるイベントに出演予定です。興味があることに一緒に挑戦できる仲間がすぐ見つかったり、発表できる場があったり、なかったら自分たちで作れたりするのが、下川のいいところだと思います。